

福祉情報誌

暮らしに役立つ、ちょっとわくわくすることがある、そんな情報を贈ります。

平成22年12月14日(毎週火曜日)増刊AJU通巻9795号

昭和54年8月1日低料第三種郵便物認可

発行所 / 東海身体障害者団体定期刊行物発行協会

名古屋市中区丸の内3-6-43 みこころセンター4F

AJU自立の家

編集 / 社会福祉法人AJU自立の家
福祉情報誌発行委員会
発行 / AJU車いすセンター
わだちコンピュータハウス
連絡先 / 〒466-0025
名古屋市昭和区下横町1-3-3
わだちコンピュータハウス内
TEL(052)841-9888
FAX(052)841-1015
E-mail: f-joho@aju-cil.com

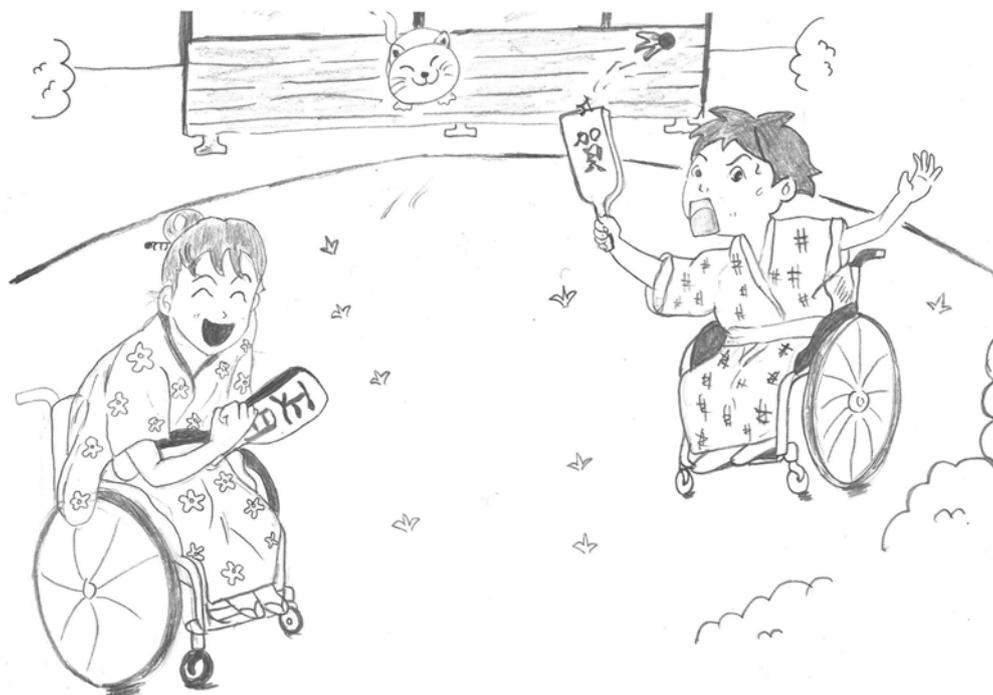
第109号

2010年12月20日

定価**250円**

テーマ

チャレンジ
Chance
chance



絵 平良 隆志

はじめの一步をふみだしたあなたへ

- あなたの声に応えます
モンゴルへ行ってきました! 1
- 防災特集
北海道べてるの家に学ぶ
地域防災 7
- かつきのページ 12
- 旅の空から 13
- トラベル情報 16
車椅子で行けるエジプト周遊9日間
専用車で行く! 羽田発!
いたれりつくせり台湾3日間!
養護学校の修学旅行サポート
- 福祉用具のリサイクル情報 20
- 読者のこえ・いろいろ情報 21
読者アンケートへのご意見 part5
車いす用クッション「置きらく」
自立生活の夢を消さないで!
三重の当事者に要望書提出
放課後活動の紹介
大阪プロレスを見よう!
イルミネーション特集
パワースポット特集

他

他



モンゴルへ行ってきました！



情報誌の読者のみなさん、はじめまして。石川直希です。

今回、モンゴルに行きました。僕は脳性まひの障害があります。今は、名古屋市で一人暮らしをしています。3歳から18歳まで施設で暮らしていました。でも、学校のいい先生に巡り合って、AJU自立の家サマリアハウスの福祉ホームに入居し、そこで一人暮らしの練習をして今に至ります。今考えると施設にいたころは「海外旅行」に行けるとは思っていませんでした。今、支援学校や施設で情報誌を読んでいる方、「自分ではできない」と思っていると思いますが、これを見て少しでも「障害があってもやれるんだ」と思っていたかどうかと嬉しいです。さて、はじめましょう。

突然のモンゴル行き

2010年9月4日から10日まで、モンゴルCIL開設記念セミナーに行ってきました。

最初、「モンゴルに行ってくれないか」と問われたとき、すぐ回答はしなかったけど僕の中では断ろうと思いました。それは、まず飛行機と海外が初めてだったので「怖い」（こう見えてもナイーブ）と思ったからです。次に、外の舞台には向いてないので、もしモンゴルに行くと、僕が恥（勉強不足）を掻きたくないし、名に傷を負わしたらどうしようと思ったからです。

それで、僕が信頼する人に相談をしたら、「見学対応も運動の一環だからそれを話せばいいよ」と言われ、少し不安が取れて「なんでもチャレンジだ」と思って行く決意をしました。また、AJU

のスタッフから「来年は、TRYで一ヵ月間行ってもらつてもいいから、ついでに下見をして来い」と言われ、頭の中が真っ白になったけど、行くことは撤回せず研修の準備に入りました。でも、不安はモンゴルに行ってからもありました。

TRYとは、鉄道のバリアフリー化を求めて、例えば大阪～東京間を車いすで歩き、途中の駅に寄り、調査をし改善を要望をする旅です。

パスポートでひともんちゃく一悶着

行くにあたって問題がありました。それは、パスポートの件です。パスポートを取るのは初めてで、必要な書類を用意して旅券センターに行きました。旅券センターの人から「名前は自分で書きますか？」と聞かれ、「状態を見ればわかるのに」と思いながら、「学生に書いてもらいます」と答

えたら、「だめです。偽装の問題で、書く事ができなかったら、親・配偶者・身内...などの方に書いてもらってください」と言われ、カチンときました。「僕が行くから誰でもいいじゃん」と言ったら「いや～、親か配偶者に…。親に送りましょうか?」。ここで引いてしまったらカッコ悪いと思い「例えば、ここでは親に書いてもらうとして空港では書かなくてもいいですか?」と質問しました。そうしたら、「親と行くのではないのですか?」と言われ、その言葉にあきれた僕は「まだまだ障害の壁が厚いな～」と思いながら、さらに1時間30分粘りました。最終的には、周りの人（お客さん）はだれもいなくなって、サインは自分で書き（手じゃなく口）、書類に書く名前は結局旅券センターの人が折れて学生に書いてもらいました。学生にとってはいい体験になったと思うけど、僕にとって海外旅行は大変だなあと改めて感じ、まだまだこれから大変なことがいっぱいあるかなと思ったら憂鬱になりました。

はじめての飛行機

初めて乗った飛行機の感想は、予想よりも怖くなかったけど、モンゴルにランディング（着陸）するときに揺れてこの世の終わりだと思いました。墜落の不安と、エコノミー症候群で倒れる人もいると聞いていて「いやだな」と思いながら乗ったら、ジェットコースターみたいで、離発着だけG（加速度）がかかるだけで、あとは機内食が出るし優雅でした。対応に関しては、中部国際空港がインチョンより良くなかったと思いました。



中部国際空港では、手荷物検査の時細かく逐一調べられ（逆に韓国は大まか）、僕に聞くのではなく介助者に聞いたからです。航空会社も「障害者＝子ども」扱いと感じられました。でも、車いすの人の移乗はインチョンより中部国際空港の方が丁寧でした。

西宮の当事者団体メインストリームの人は、出発当日にエア・チャイナ航空から搭乗拒否をされたらしく、53時間もトランジットで待たされたと聞きました。今後は、航空会社で障害者への対応などの研修を行った方がいいと思いました。一方、ビザのサインについては「自筆で書いてくれ」と一切言われず、がっかりでした。（もし言われたら、戦うつもりだったのに）

モンゴルに到着！

モンゴルに到着し、まず驚いたことは、飛行機の座席から搭乗口に降りるアイルチェアの座面にパイプが縦にあり、足に当たってすごく痛かったことです。「何だ、これは」と言いながらも現地の

人には伝わらず、我慢しながら搭乗口まで出ました。搭乗口から出ると、日本の冬のような気温で、夏の格好で行った僕は凍えそうでした。

モンゴルは人口 250 万人で、その中で首都ウランバートルには約 102 万人が住んでいます。面積は、日本の約 4 倍もあるそうで、現在もなお砂漠化が進んでいるそうです。民族衣装は、デールという衣装で、一般収入が月額 5,950 円。障害がある人は 12 万 7 千人いるそうです。その中で頸損・脊損の人が約 60%、脳性マヒの人が 12% です。障害年金は月額 2,465 円～4,165 円で、例えば、現地の物価でピザハーフ 150 円とミネラルウォーター（500ml）20 円だけに切り詰めたとしても 1 週間くらいしかもたず、とてもじゃないけど暮らせないと思いました。

空港からホテルまで観光バスみたいなので行きましたが、その間信号が 2 つしかない中で、交通事故に 2 件も出くわして、初日からあの世行きの切符を渡された気分になりました。現地では、近年交通事故が多発し、それによって頸損・脊損になる障害者が多らしい。事故原因のひとつに、



一車線通行なのに反対車線に出て追い越し自由。歩道はほとんどなく、

あっても凹凸があり、歩行者も車道を歩くほど。あくる日の朝、散歩しようと思ってホテルから出て、反対車線に渡ろうと思ったら、日本とは違って

停まる車が少なく、なおかつ交通量が多いため、その日は渡



るのをやめておきました。その後、みんなで渡ることになり渡れたけど「モンゴル人には遠慮がない。それも文化の違いかな」と思いました。

移動に関しては、AJUのボスたちから聞く「30 年前の日本は...」という話と同じで、マイクロバスやタクシーに車いすを乗せて移動をされていて、なんだか新鮮で、日本の昔話が生で体験できました。モンゴルでも運動を通して、車いすの人でも動ける街づくりになっていくことが課題と思いました。

人生初の体験！？

観光では、ウランバートルから 1 時間ほど離れたところにモンゴル特有のゲルを見に行き、実際に泊まりました。ゲルに住んでいる人から馬乳酒をいただき、話を聞く事ができました。馬乳酒は、少しヨーグルトよりも酸っぱくてまあまあでした。日本から行った他の人たちは「飲み物じゃあない」と言ったり、現地のボランティアからは「飲み過ぎるとお腹を壊すよ」と言われたけど、飲んでもお腹は壊れなかったので、モンゴル料理は合うのかなぁと思いました。しかし、山羊の料理を出していただいたのですが、モンゴル式の歓迎で、目の前で

生きている山羊をさばくところまで見せてくれました。何とも言えないほど



残酷でした。日本では牛・豚・鶏などの肉がスーパーに並んでいて何も感じなかったけど、「命の大

切さ」を肌で実感しました。

キャンプ場のゲルに実際泊まってみて、段差が

あって暮らしにくいなと思いました。

もしゲルに住めと言われたら、こんなところに住めるかと言いたいほど。道が整備されていないし、街とはかけ離れているし、3日でゲル生活をギブアップすると思います。電動車いすで出かける事ができないし、情報源がないからです。



でも、自然満載でたまにはいいなぁと思いました。特に、夜の星空は綺麗すぎて、日本にもこういう景色があればなと思いました。

セミナーの前日にメインストリームの当事者2人と話す機会がありました。障害は、2人とも僕と全く同じで、しかも同年。AJUに入って初めて楽に話すことができリフレッシュできました。その中で、「海外研修に何回も行っている」

という話を聞き、若手育成に力を入れているんだなぁと思いました。僕もそうだったけど若手は「今の生活でいい」と思っていて、あまり運動に力が入っていないので、福祉が発展していない国に無理やり行かせて、日本がなぜこんなに恵まれているのか考えさせることが大事だと思いました。

C I L 開設記念セミナーに参加



セミナーでは、200人くらいのモンゴル人の障害のある人・ない人が集まり、7カ国のC

I Lの状況を聞きました。話を聞いている間、出席された方をみると、最初は真剣に聞いていたけど、途中から隣同士で話している人、寝ている人などが目立つようになってきました。きっと「私には一人暮らしは無理」と思っているんだろうと思いました。しかし、メインストリームの出番で会場の雰囲気が一変しました。始まりは、ジョークからで、次に重度障害がある人の一日の生活のビデオを流し、最後に「障害を治せる薬があったとして、あなたはそれを飲みますか？」と問いかけられ、半数は手を挙げられました。ちなみに僕は、「飲まない」に手を挙げました。それは、障害があるからモンゴルも行けるし、好きな人にも会えた（モンゴルに行く前に告白したけど...）し、何より障害のある自分だから人に教えられることがある。だから飲みません。皆さんだったら、どうしますか？

そして交流会では、またまた日本の文化と違って乾杯をする前から食べ始めて「いいのかよ～」と思いながら始めました。交流会では、16才から19才の男女のモンゴル人と話をしました。16才の男性の人は、ホテルから4時間ぐらいかけて来ていて（たぶん施設暮らしだと思う）、その子は、僕の電動車いすに興味津々で僕から離れ

なかったの、乗ってもらいました。



満面の笑顔で操作をしていたので、「今まで自分で動けない状況だったかな」と改めて思いました。彼に「将来の夢は？」と聞いたら「立って歩くこと」と返ってきて、朝から自己決定が自立とセミナーで言ってきたのにも関わらず、そういう考えはなかなか変わらないなあと思いました。ちなみにあとの3人の男女に同じ質問をしたら同じ回答だったので、翌日の分科会で少しでも考えを変えてもらいたいと思いました。

分科会では、今の状況・自立について・障害について・障害の受容・これから何をしたらいいのかを話し合いました。そして、「今の状況」の話の中で、介助の現状を目の当たりしました。ヘルパー制度がモンゴルではまだ普及しておらず、家族で介助をしている話を聞いて（日本でいう老老介護の感じ）、日本に制度ができてよかったなと思いました。日本も昔は障害があったら隠す時代があったけど、先輩の運動によりヘルパー制度ができて、自分の行きたいところにヘルパーと一緒に



に出かけられるようになったので、モンゴルでもこれから運動してヘルパー制度を勝ち取ってほしいと思います。

「障害の受容について」の時、モンゴルの障害のある人の話が白熱しすぎて途中で終わらせてしまったことが残念でした。歩けないから障害者だとする「障害＝医学モデル」から、社会が障害を作っているとする「障害＝社会モデル」に変わってきているのに、モンゴルの人がそのことに聞く耳をもたなかったからです。時間がなくて次の話題に進んだことは分かるけど、分かるまで諦めずに話した方がよかったかなと思いました。でも、いろんな考えが聞けて考え方の幅が広がりました。



セミナーの最終日に、街中でデモ行進を行いました。日本では、道路の端の一車線を使って行のですが、モンゴルでは車が走っている道路の真ん中というか、一面を使って行ったので驚きました。デモ中、周りをみまわすと周りの人は珍しそうな眼をしている人が多く、なんだか日本より障害者に対して関心がありそうと思えました。後で、思い返してみると、障害のある人が外に出ること自体が初めてだったのかなと思いました。

日本ってやっぱり素晴らしい！！

最後に「日本は恵まれているな」と思いました。日本では道路の整備や福祉制度、CILの充実、食の安全性などがものすごく発展していると、モンゴルに行って改めて実感しました。今後モンゴルも日本ようになってほしいと思いました。モンゴルに一週間行ってよかったなと思いました。また、こういう機会があるときは積極的に参加し、現地の人に向けて発言したいなと思いました。

運動のおかげだよ～！！

はじめての飛行機、はじめての海外旅行だった直希くんにとって、今回のモンゴル行きは、「人生初の体験」がいろいろあって、とっても刺激的だったようですね。同時に、日本とモンゴルの違いを強く感じてきたようです。

ずっと施設で過ごしていて、やっと自分の生活を手に入れた直希くんにとって、今の日本はとても恵まれているように感じたかもしれません。でも、直希くんが暮らす名古屋市は、比較的整っていますが、一步市外へ出れば、課題が山積みのところはたくさんあります。

30年前、何もなかったところから、地道に運動を続けた結果、街の様子や制度が現在の状況まで整ってきました。それでも、身近なところでも、差別はまだ残っているし、制度の狭間で苦しんでいる人もたくさんいます。現状に満足してしまい、そのことに気づかなくなっていることの危機を感じます。だれもが地域で当たり前にも暮らせる社会になるために、お互いが理解し合えるよう、これからもみんなの声を社会に伝え続けていく必要があるのでしょう。



北海道べてるの家に学ぶ地域防災

みなさんは、べてるの家というのをご存じですか。北海道浦河町にある精神障害等をかかえた当事者の地域活動拠点で、当事者の社会参加を支える支援プログラムや、幻覚や妄想を語り合う「幻覚&妄想大会」、当事者が自分自身の経験を仲間とともに研究視点からアプローチする「当事者研究」など、先進的でユニークな取り組みが注目を集めています。また、浦河町といえば、日高昆布や競馬馬の産地として有名ですが、もう一つ、十勝沖地震をはじめとする大きな地震を幾度も経験し、町民の防災意識が高いのが特徴です。

10月に浦河町とべてるの家を訪ね、地域防災の取り組みを聞いてきましたので紹介します。（イラストは べてるの家・鈴木裕子さん）



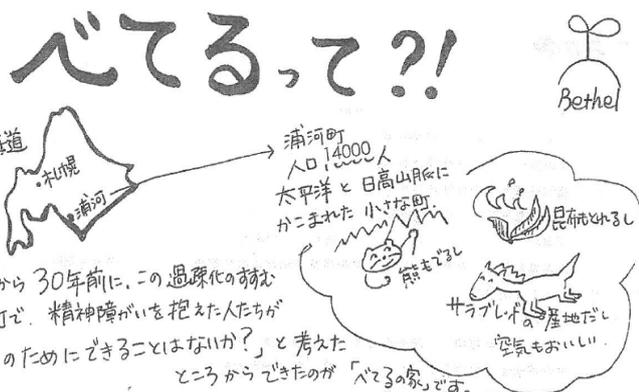
当事者活動から始まったべてるの家

べてるの家（以下、べてる）の活動はとてもユニークだ。78年、現理事長である佐々木実さんの退院祝いで焼き肉屋に集まった仲間たちが、「これから自分達はこの町で一体どうやって生きていったらいいのだろう」ということを語り合ったのが活動の始まり。当事者活動として「どんぐりの会」を立ち上げ、当初から、商売と病気体験の情報発信を活動の柱にした。浦河の特産である日高昆布を商売にしよう、過疎化や産業の衰退といった地域の抱える苦勞への参加をめざそう、障害者としてではなく、人間として当たり前前の苦勞を取り戻そうと活動してきた。93年有限会社福祉ショップべてるを設立。02年社会福祉法人「浦河べてるの家」設立。02年に日赤の精神病床数が120から60床に削減されたのを機に、退院した仲間が安心して住める場所として住居の確保が進められ、町の中に点々とできていった。

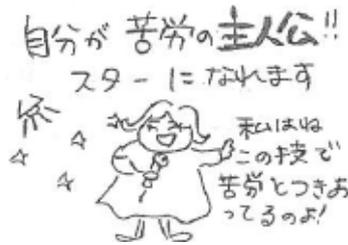


べてるの理念に「手を動かすより口を動かせ」というのがある。作業することも大切だが、作業しながら好きな音楽聞いて、みんなとワイワイ話すことを大切にしている。朝ミーティングで体調や気分を毎朝報告。17:00までが開所時間だが、15:00頃まで働く。

べてるでは、当事者が理事長や社長の職を担っている。1人1起業という目標の中、07年にNPOセルフサポートセンター浦河を発足させ、当事者同士の助け合いの関係をつくっていった。「助ける人」「助けられる人」という一方的な関係ではなく、お互いに助けたり、助けられたりという関係を30年間大事にしてきた。



べてるには「非援助論」という考え方がある。誰かを助けることについて、その人から苦勞を取り除いたらよい人かという、必ずしもそうではない。人は誰しも生きていく中で当たり前苦勞をするもの。だから、精神障害者に対して何をするかではなくて、何をしないか、つまり当事者の持つ力を大事にし、当事者主体を貫いてきた。例えば、幻聴さんで苦勞している仲間が、幻聴さんよりも住居に住んでいる仲間関係を通して、現実的な苦勞が生まれてきたりする。



べてると津波防災

年	地震名称	マグニチュード	浦河震度
1952	十勝沖地震	8.1	5
1968	十勝沖地震	7.9	5
1968	浦河沖地震	6.8	5
1970	日高山脈南部地震	6.7	5
1971	襟裳岬南方沖	7.0	5
1974	苫小牧沖地震	6.4	5
1981	浦河沖地震	7.1	5
1982	昭和57年浦河沖地震	7.1	6
1993	平成5年十勝沖地震	7.5	5
1994	三陸はるか沖地震	7.5	5
2003	平成15年十勝沖地震	8.0	6弱

浦河町は地震が多いところだ。03年の十勝沖地震では震度6弱の揺れとともに、1.3mの津波を観測した。海沿いの住居が多く、目の前が海というところもある。十勝沖地震の時には、幻聴さんに「逃げるな」と言われて、海岸沿いに住む仲間が逃げられないということがあった。そこから「幻聴さんも一緒に逃げよう」と言うことをキャッチフレーズにして、避難の練習をしてきた。睡眠導入剤を飲んでいる仲間の場合、眠くて本当に起きられない。そういう仲間を誰が起こすか役割を決めて練習した。

べてるには「三度の飯よりミーティング」という理念があるが、避難訓練した後にも振り返りミーティングをして、よかった点と、苦勞した点、さらによくする点を指摘し合う。実際眠っている仲間がいたときに、「彼を起こす役が必要だね」

と確認し、「誰が起こすか」などを決めてきた。

以来、夏冬2回、昼と夜、雨天時、凍結時など様々な場面を想定した避難訓練を実施してきた。避難訓練をするのは共同住居10数カ所と、ニューべてる、セミナーハウス、カフェぶらぶら、といった町内に点在する活動拠点。それぞれから最寄りの避難所をめざして避難する。夏冬で気候差があり、夏にできたことが冬はもっと大変なので、敢えて条件を変えて練習してきた。そんな中で、車いすを引っ張るのにロープが必要などと気づきがあった、という。

頭で理解して体で覚える

ちょうどその頃、国立障害者リハビリテーションセンター研究所（国リハ）が地域防災の研究フィールドを探していた。その時に国リハの担当者がべてるの当事者の講演を聴いて、「ここだ！」と直感した。しかも、浦河では大きな地震を経験しながら、死者や火事を出したことがないことにも興味を持った。

04年度より、国リハの指導の下、べてるでは避難マニュアルを作ったり、防災プログラムを開発した。過去の津波のデータから「4分間で10mの高台へ」という具体的目標を設定した。

精神障害を持つ人たちは、幻聴さん、お客さん（頭の中のマイナス的な自動思考）に苦勞していることが多いため、分かりやすいマニュアルが必要だった。DAISY（デイジー）というデジタル録音機器が、しゃべる内容を黄色くテロップで強調



DAISY（デイジー）マニュアル

表示してくれるので、認知に障害があっても視覚と聴覚に訴えてわかりやすい、ということから採用された。

DAISY マニュアルは、国リハに作り方を教えてもらい、メンバーが中心になって作った。住居ごと、活動拠点ごとに、避難経路の写真を取り込み、メンバーが吹き込んだ音声とテキストでつなげていった。07年に制作して09年に修正した。避難訓練と同様に夏冬2バージョンを作った。練習をしていけば大丈夫、幻聴さんも一緒に逃げようとDAISYを使い避難訓練を実施した。

DAISY マニュアルは、声に合わせて文字の色が黄色に変わるので、見ていて分かりやすい。場面に合わせて実際の映像が出て「次の信号を右です」などとガイドしてくれるので臨場感がある。防災だけではなく、仕事のマニュアルなども作成して日常的に活用しているという。

べてるは学習集団だ
つながり持てないようなタイプの人たちがどうしていったらよいか、よく勉強している。浦河では、当事者にも役割が与えられる。障害者だからと看られるとか、守られるだけではない。そこに浦河町民が加わっていった。その辺が他の町にはない特徴だろう。(浦河町企画課長 浅野浩嗣さん)

自治会の防災訓練に参加

十数カ所の共同住宅とグループホームにはそれぞれ、等高線の入った避難マップを張り出してある。またリュックに避難グッズをいれて備蓄している。避難に際しては役割を分担して、誰が持っていくか、誰が誰を起こすか、誰と一緒に逃げるかなどを事前に決めている。避難所に薬を忘れていく人がいるので、個人のリュックに薬を入れておくことも確認している。

べてる独自の避難訓練のほかに、地域の人との合同訓練にも積極的に取り組んでいる。東町自治会とは冬に宿泊訓練を実施したり、築地自治会では消火訓練、炊き出し訓練も行った。

東町では、津波ではない水害を前提とした訓練も行った。東町には低地を流れ海に注ぐ川がある

ので、海水面が高くなると川が氾濫するし、東町は地盤が弱くてよく揺れる。最初は地図で確認し、事前準備の上で避難訓練を行った。

避難中には、例えば先頭と最後尾とでトランシーバで連絡をとって訓練をする。トランシーバは5台あり、遠隔地とスタッフ同士で連絡をとりあった。

本当に津波が来た！

2010年2月28日のチリ津波では、浦河町800世帯17,000人に避難勧告が出て、べてるのメンバー・スタッフも避難所へ迅速に避難した。

避難を開始した際、町中から車がいなくなるのが分かったという。べてるでは、スタッフ同士が携帯等で連絡を取り合って、「さんが歩いているのを見た」とか「地区のさんがいない」という連絡を受けて、車で捜索を行った。

避難所では、12時から20時頃まで、8時間程過ごした。避難はできたものの、いろんな人がいる中で何時間も過ごすのが大変だった。避難訓練とは違った苦勞、特に見知らぬ人が大勢避難した際の大変さを改めて実感した。

特に、幻聴さんやマイナスのお客さんを抱えている人にとってはかなりのストレスになった。また、おしゃべりして過ごせる女性陣はまだよかったが、男性陣が時間を持て余してしまったという。おしゃべりの大切さや、i-pod(携帯型デジタル音楽プレイヤー)があるといいねとか、避難体験して実感した。寒かったらアルミシートが必要だとか、水を常備しておいた方がよいとかを話し合った。



2月28日チリ津波の時の避難所

町民で避難した人は実は少なく、避難所にはべてるの人が多かった。警報が出てはいたが、町民の多くは大丈夫だろうと逃げなかった。だから、べてるの人ばかりがテレビの取材を受けていた。

避難が長時間になるにつれ、落ち着きがなくなったり、急に倒れたり、寝たりする人がいた。町民の多くは途中で帰っていった。一方、4時台に40cm、5時台にも70cmの津波が観測され、「ここで帰って津波に吞まれては、元も子もない」とべてるの仲間は避難所にとどまった。どのタイミングで帰宅したらよいか迷った挙げ句、最終的には役場からの避難解除と、べてるスタッフからもう帰ってよいという連絡で帰宅した。

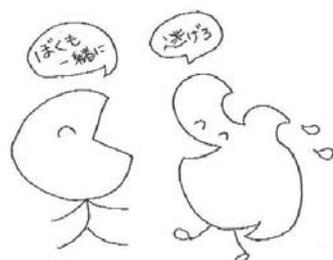
当事者スタッフの秋山里子さんは「避難所で大勢と過ごす時間は緊張感も強くなり、工夫が必要。仲間がいても、緊張から端っこで縮こまっていた」と話す。幸い、避難体験がきっかけで調子を崩した仲間はいなかった。

災害の時は孤立が最も危険

避難せずにとどまった人はどうだったか。「元祖べてる」に入居していた仲間の場合、標高10mの場所に住む自分たちは逃げるべきかどうかを迷ったそう。位置的には大丈夫だが精神的に不安になり、何人かが避難した。そのうち誰もいなくなって、取り残された入居者Hさんは「俺はどうしたらよいのか」と不安になった。Hさんは「ここなら大丈夫だから」と判断して残ったのだが、気持ちの面では「やっぱり逃げればよかったのか」と後から感じたという。秋山里子さんは「一人きりだと不安や緊張を処理するのが難しい仲間もいる。孤立して待つよりも、一緒に避難して支え合った方がよい場合もある」と話す。

チリ津波の一週間前、べてるでは避難訓練を実

施していた。練習通りに、自分がどこに逃げるかを把握していたのでスムーズにいったと振り返った。



仁聴さん & つなみちゃん

災害時要援護者が 災害支援のエキスパートになった

12月、国立障害者リハビリテーションセンター研究所特別研究員の河村宏先生に、べてるの取り組みについての話をうかがった。

べてるでは、マニュアルでの確認と避難訓練を繰り返し実施している。自閉症の人たちが使っているソーシャルストーリー、パワーカードという技法を応用し、マルチメディアの技術を組み合わせた。そして隣近所とつながる、自治会や浦河町と結び合うことをめざし、自治会との交流を進めた。

災害時要援護者が最も心配なことを分析し、それを解決するにはどうしたらよいかという取り組みを進めたところ、べてるは町で一番の津波防災の物知りになった。

こんなエピソードがある。避難訓練の交通規制のお礼で警察を訪ねたところ、交通課長から思いがけず「熱心でびっくりした」と言われた。ふだん110番や119番のお世話になることが多い彼らのことを「見直した」と。べてるの人が車いすの人をカバーしながら、避難所へ黙々と避難する姿を見て驚いたのだ。夜の避難訓練をやらなければと思っていたものの、警察としても町としても、これまでできなかった。

発災時は皆どこへ逃げればよいか右往左往するもの。べてるの人たちは塊（かたまり）で訓練をしてくれるので、町民にとってはどう逃げたらよいかという模範になった。さらに交通課長からは「町民が遠くからみてルートが分かるから、ぜひ赤い誘導灯を持ってやってほしい」と期待された。

要援護者は、ほっとかれれば要援護者。だけど、自分たちの心配を活かして、こういう場合はどうしようと、寒い北海道の夜でも避難訓練をやったのける力になる。誰もやったことがないことをやり、定着させたのが、べてるのすごいところ。困難を抱えているからこそ、対策を理解し訓練をすれば安全になる、と確信させられる。要援護者は要援護者ではなく、その道のエキスパートになる。

障害や病気の方は、それぞれの心配や苦勞がある。それぞれのケースについて、どうしたらよいか、それを活かして、応援して、最良の対処の仕方を一緒に見つけ出していくことによって、要援護者は減っていく。当初は、自分だけで避難することが目標だったが、4分で避難するところ3分で避難できたら、残りの1分で、隣近所にいっしょに逃げようと声をかけることができる。

要援護者が自分たちで勉強し、訓練することでエキスパートになる。周りの人たちに避難しようと呼びかけたり、手伝う力になる。べてるはそういうことを示してくれた。

本稿は10月12～13日のべてる訪問時のヒアリングをもとに執筆しました。長時間のインタビューにお付き合いいただいたべてるの家当事者スタッフの秋山里子さん、メンバーの吉田めぐみさんをはじめ、大勢のべてるメンバー、スタッフにお世話になりました。

また浦河町企画課長浅野浩嗣さん、同保健福祉課高齢化対策係長愛下延幸さん、浦河町社会福祉協議会事務局長早坂誠さんにも貴重な時間を頂戴しましたこと、併せて感謝します。

なお、河村宏先生の話は、12月1日のAJU自立の家主催「災害時要援護者避難支援セミナー」での講演を再構成いたしました。（水谷）



印：住居および活動拠点

閑話休題—ものの形—

堤 剋喜

その日の持ち物。弁当、水筒、筆記用具、腕時計。
 (今思えば、この腕時計は僕が最初に手にした液晶パネルだった。)
 ここまでは社会見学の時と大差ない。遠足と違うのは、参考書1冊と高校の受験票。
 筆筒2つに鉛筆と消しゴムを詰め込んだ覚えがあるから、鉛筆2ダースと消しゴム5個。
 棒消しゴム(長細い円筒形の消しゴムを堅めのプラスチックのケースに入れ、
 全体を太書きのサインペンくらいの大きさに仕立てたもの)
 が一番使いやすく、直方体で厚紙を巻いた普通の消しゴムは予備だった。
 定期試験の時の2倍持って行き、試験中、床に何か落としたら、答案用紙と問題用紙以外は
 あきらめようと決めていた。
 試験会場の雰囲気は、意外に穏やか。お隣に「よろしく」と挨拶した。

問題用紙が配られてから試験開始までに、表紙の注意事項を読む間があった。
 答案用紙は、問題用紙の最後に綴じ込んである。うまく切り離す自信がない。
 頼むなら今だ。挙手をして試験監督を呼ぶ。
 「あの。すみませんが、解答用紙を切っていただきたいのですが。」
 無言で切り離してくれた。
 試験開始前とはいえ、口数は少ない方がいいと悟る。
 2科目目は「切ってください。」
 最後は「またお願いします。」に変えたように思う。
 なるべく目立たないように振る舞っていたつもりだった。



けれども、十分に目立っていたらしい。
 入学後に伝え聞いた話では、1科目目が終わった後、
 「思ってもいないほど重度な障害のある受験生が来ている。このまま受け入れていいのか。」
 という主旨の報告が試験監督から上がり、すぐに校長が様子を見に来た。
 『全身を使って文字を書く人を初めて見た!』これが第一印象だったようだ。
 見た側はかなり驚いたのだろうが、感想を聞かされた方も相当のインパクトを受けた。
 『全身を使って文字を書く人』という言い方は初めて聞いたから、言葉自体、新鮮。
 でも、それが自分に向けた形容だったから、複雑な気分。少し考え込む。
 要するに僕は目立つわけだね。でも仕方ないや、と割り切る。

僕の書き方だと、筆圧が高くなりすぎて、
 作りが複雑で華奢なシャープペンシルのたぐいは使い物にならなかった。
 書いてから一定時間は消しゴムで消せるボールペンという代物もあったものの、
 『公的な文書には使用しないでください』の注意書きを見てから、試験で使うのをやめた。

ひょんなことから、自助具の試作品について意見を求められた。
 『ものを持ちやすく、落とさないようにするために手首に装着するグリップ。
 ペンから、フォークまで適応可能。』というのが制作者の意図。
 ペンなりフォークなりを取り付ける部分がゴムの円筒。ボールペンで試す。書きにくい。
 なぜ書きにくいのかを説明するのが僕の役目だろうから、理由を考えてみる。
 1. ペンにしては太くなりすぎる。
 2. 全身を使って文字を描きに行く際、ペンは指や上体のストッパー兼支柱にもなっている、と思う。
 ある程度手応えがある方が安定感を覚える。表面に弾力があると、手応えを求めて、
 さらに余計な力が入ってしまうので、ペンや道具の表面は堅い方がいい。
 紙コップが普通のコップより使いにくいのも多分同じ理由。
 僕が使った後の紙コップは、たいていつぶれて、原形をとどめない。

ところで、ペンや鉛筆の柄の断面は丸っこいのに、どうして、フォークやスプーンの柄は扁平なのだろう?
 筆記具は目で見ながら使うものだし、万年筆を除けばペンや鉛筆の先は円錐状。
 円には上下や左右がないし、普通ペンや鉛筆を口に入れない。
 フォークやスプーンの先端は裏表というか上下があって口に入れるためのものなのに、
 口に入れる直前、肝心の先端部分は視界から消えてしまう。
 口に入る瞬間、使う当人は視認できず、触覚だけが安全装置になる。
 元々扁平な形の柄に円筒を取り付けたら、先端の向きがわかりにくくなると思われた。
 けがはしたくないので、食事場面での試作品の使い勝手については、思考実験だけでご勘弁願うことにした。

弘法筆を選ばず。けれども、僕は血統書付きの悪筆。
 それに、道具の伝統的な形には、それなりに理由や事情があるようだ。

旅の空から

皆さん、こんにちは。いつも旅行情報を掲載していただいている(株)チクトラベルセンターの松本です。急に寒くなってきて、風邪をひいている人が多いようですね。入居施設や高齢者ホーム、養護学校などの営業をしている私にとっては、自分自身が健康でないと営業先で風邪を広げてしまったりは迷惑をかけてしまうので、特に気を使うシーズンです。皆さんも健康に気をつけてください。



世界旅行博とは

今回は東京で開催される「世界旅行博」についてお知らせいたします。毎年、秋に東京お台場のビッグサイトで開催される「世界旅行博」は国内、海外の旅行情報を得ることができる一大イベントです。今年は9月24日～26日の3日間開催されました。入場者は11万人を超える人気ぶりで、会場内ではいろんな国の音楽や踊りも賑やかでした。世界150ヶ国以上から出展があり「えっ、こんな国どこにあったの?」と驚くこともあります。旅行会社に勤務する私でも驚きました。勉強不足でお恥ずかしい限りです・・・

日本旅行業協会の取り組み

私は(社)日本旅行業協会に設立されている社会貢献委員会のバリアフリー部会員でもあります。このため、毎年「世界旅行博」の会期中は、日本旅行業協会バリアフリー旅行ブースで説明員として3日間常駐しております。会場にはストレッチャーをご利用になり人工呼吸器をつけてご来場い

ただく方もあります。

また、聴覚障がいグループで会場をまわり情報を得る人たちや、ガイドヘルパーさんと一緒に視覚障がいの皆様もご来場いただけます。旅行に行きたいけど自信がないという人や、電動車いすを使って海外旅行へ行きたいがバッテリーは大丈夫か?という質問も受けています。

このブースには毎年、<介助犬協会>と<盲導犬協会>からご協力をいただき、会場内で来場者へPRしていただきます。もちろんデモンストレーションもあり、ステージはいつも黒山の人だかりとなり人気の高い実演となっています。デモンストレーション以外はバリアフリー旅行ブースで来場者に愛嬌を振りまいていますので、ぜひ立ち寄ってみてください。工作中ではないので、頭をなでられると長いシッポを思い切り左右に振って床掃除をしています。

ワールドエンタメステージ



海外から来日したアーティストによる各国の民族音楽やダンスのほか、参加型イベントなども数多

く設定されています。民族衣装も楽しみのひとつです。ブースで説明員を担当しているとなかなか会場内をじっくり見学できませんが、鮮やかな衣装を身にまとった外国の人たちが、私たちのブースの前を通り過ぎて行くのを楽しんで見えています。そしてスペシャルゲストトークショーも見逃せません。今回はモデルの道端カレンさんと作家の椎名誠さんが盛り上げてくれました。



このイベントになぜこんなに人が集まるのでしょうか？ そのわけはクイズに答えて賞品をゲットしたり所定のブースを回ってスタンプを集めるとスイーツがプレゼントされたりするのです。各ブースでアンケートに答えているんなものをプレゼントしてもらえます。海外の最新の情報を得ながら、プレゼントもいただくとあって、人気のあるブースには朝から大行列ができます。

ホテルグルメ

東京都内の有名ホテルが出展しています。ホテルのレストランで食べたらく軽く3,000円は超えるようなメニューが、ここでは半額程度で楽し



めます。各ホテルが自慢メニューを持ち寄って会場内で販売します。

グランパシフィックホテルのふかひれヤキソバ、第一ホテル東京のステーキとフォアグラのグルメ丼などこれらのメニューが高くて1,500円で楽しめます。ホテルオークラのふわふわオムライスが1,200円だったのには思わず、一番に注文してしまいました。有名ホテルの伝統カレーパンも販売しています。



人気のグルメには大行列ができてしまいます。各国の珍しい料理が並ぶ屋台もあり、いろんな匂いが会場に漂ってきて、「売り切れる前に早く買い



に行きたい！」とそんなことばかりを考えていました。

参加イベント

今年はキャノンマーケティングジャパンの協力で「世界のダンスを習っちゃおう！記念写真を撮っちゃおう！」イベントがありました。サルサを中心にしたキューバダンス、エジプトのベリーダンス、ケニアの



伝統ダンスを習ったり、ミスハワイ、タイの伝統ダンサー、各国のキャビンアテンダントと一

緒に撮影してその場でプリントした写真がプレゼントされました。

各ブース内ではゲームを取り入れたクイズなども用意されて、難問に挑



戦して見事クリアすれば素晴らしい景品がもらえるものもありました。

2011年の開催は？

来年は10月1日(土)～2日(日)に開催されます。毎年3日間開催されるのですが、初日は旅行業や就職が決定している学生さん、メディア関係者専用の日となっており、一般のお客様が楽しみいただけるのは10月1日と2日の2日間です。気候もよいシーズンですから、東京旅行を兼ねてお出かけになられてはいかがでしょうか？

観光庁長官登録旅行業第735号
(株)チックトラベルセンター

ハートTOハート事業部

松本 泰守(まつもと やすもり)

ハートTOハートを担当して15年目

〒460-0003

名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル6F

TEL(052)222-7611

FAX(052)212-2778

matsu@tictravel.co.jp



チケットラベル ハートTOハート

さっぽろ雪まつり3日間

札幌のボランティアグループが会場でのお手伝いをしてくれます。足もとが悪くても、車椅子での移動がらくらく。冬の一大イベントとして札幌雪祭りは、日本全国から観光客が集まることで有名です。イベントや屋台も楽しみです。

期 間：2月7日(月)～9日(水)
料 金：ひとり138,000円(2名1室)
出発地：中部
ポイント：添乗員同行・リフトバス利用

石垣島&西表島・竹富・由布島 4日間

毎年恒例の南の島へのツアーです。暖かい沖縄の海はさんご礁の美しさも魅力です。牛車の荷台でゆらゆらと揺られながら移動する昔ながらの体験も楽しいでしょう。宿泊はバリアフリーが整ったホテルをご用意いたします。

期 間：3月13日(日)～16日(水)
料 金：ひとり172,000円(2名1室)
出発地：東京・中部・大阪
ポイント：添乗員同行・リフトバス利用

長崎ハウステンボス&天草4日間

ハウステンボスをたっぷり楽しめるツアーです。長崎は美味しいものが楽しめる町としても有名。天草は身障者用トイレがよく整備された観光地です。リフトバスでゆったりのおんびりめぐります。

期 間：3月31日(木)4月3日(日)
料 金：ひとり158,000円(2名1室)
出発地：中部
ポイント：添乗員同行・リフトバス利用

車椅子で行ける エジプト周遊9日間

世界遺産の数々を目の前でご覧いただけるツアーです。現地では屈強な若者が皆様のお手伝いをいたします。車椅子でエジプトを存分にお楽しみ下さい。アブシンベル神殿へ行ける車椅子ツアーはチケットラベルならではのコースです。

期 間：1月27日(木)2月4日(金)
料 金：ひとり430,000円(2名1室)
 (燃油代含む)
出発地：全国各地より
ポイント：添乗員同行・専用バス利用・
 全観光・食事つき

エアーズロック&シドニー 7日間

スケールの大きなオーストラリアで大きな一枚岩を観光。シドニーはオリンピックも開催されていて整備された街です。オージービーフはもう有名になりましたね。大きなステーキにチャレンジするなら、安くて美味しい店もたくさんあります。

期 間：3月18日(金)～24日(木)
料 金：後日発表
出発地：成田・関空
ポイント：添乗員同行・専用バス利用

申し込み・問い合わせ

観光庁長官登録旅行業第735号
 日本旅行業協会正会員

(株)チケットラベルセンター ハートTOハート

〒460-0003 名古屋市中区錦1-20-19 名神ビル6F

TEL:052-222-7611 FAX:052-212-2778

【月～金 09:30-18:30 土日祝休】

<http://www.tictravel.co.jp>

〔担当〕松本：matsu@tictravel.co.jp

こちらから伺う旅行会社「トラベルパレット」

専用車で行く！羽田発！ いたれりつくせり台湾3日間！

(福祉情報誌の読者様には少数かもしれませんが)
今回、盲導犬ユーザーのお客様からご要望をいただきました。

オーダーメイド手配旅行プランをご紹介させていただきます。

書類の取寄せ・手続き等々煩雑な面がございますが、是非実現していただけたらと思っております。また、今回は羽田発にての行程です。どちらからのご出発にもお見積・ご相談させていただきます。

お役に立てましたら幸いです。どうぞよろしくお願いたします。

～オーダーメイド旅行のご案内(一例)～

「思ったら」いつでもご用命ください

車椅子の方がご利用いただけるプラン

お一人旅の付き添い・介助もお受けいたします

(専門スタッフが、詳しくお話をうかがい、お見積もりさせていただきます)

専用車で安心、しかもこのお値打ち価格を実現！
思い立ったら吉日のお勧めプランです。

- 朝食2回・昼食1回・ティータイム1回
・夕食1回
- 全行程専用車で、ゆっくり安心。
(ワゴンタイプ予定。リフトバスではありません)
- 現地ガイドが全行程付きます。
- おひとり様の参加/各地ご出発お問合せも歓迎！

【モデルコース 一例】

1日目	羽田空港より空路、台北松山空港へ 羽田12:15発 台北15:00着 エバー航空 191便 到着後、専用車でホテルへお送り
2日目	ホテルにて朝食 午前淡水観光 昼食は市内レストランにて郷土料理など 午後、台北市内観光 故宮博物館・龍山寺・忠烈祠・行天宮 圓山大飯店にて、ティータイム付き!! 台湾料理夕食後、ホテルへ
3日目	ホテルにて朝食 ショッピングに立ち寄り後、空港へ送迎 台北16:00発 羽田19:50 エバー航空190便

お楽しみポイント 圓山でのティータイム付

【料金】2名様より催行 3月1日ご出発 4名様でご参加
お一人盲導犬・4名様専用車ご利用の場合
82,500円(グロリアプリンス)
87,500円(アンバサダー)

その他、羽田空港施設使用料・現地空港諸税・
燃油代・空港保険料等が9,000～11,000円か
かります。

1人部屋追加代金 16,500円(2日分)
アンバサダーの場合 21,000円

成田空港の場合、8,000円となります(概算)

【盲導犬を連れた海外旅行について】現地手配会社より
現地台湾の農林水産省の動物検疫局から、入国
許可を得る必要がある。必要書類取寄せから申請、
許可を得るまで1ヶ月以上はかかる。農林水産省
とのやり取りは、現地に旅行会社事務所があるの
であれば、そことやり取りする方がスムーズだと思
われる。日本でも、集めなければならない書類
が存在する。(検査結果書類など)予防接種などお
客様に手続きいただくことも発生する。

行ってみたい！行ってみよう！
と思ったら、お気軽にご相談ください。

介護車両でこじんまり

トラベルパレット旅くらぶのご旅行です

ほっこり京都の旅



+ 湯豆腐会席 ゆったりティータイム

ご自宅までお迎え・お送りの安心プラン

3・4名様でゆったりと

お泊りは立地に恵まれ、大浴場もある

「三井ガーデンホテル京都四条」

～ 3 名様より催行～

日程 1 月 14 日(金)～1 月 15 日(土)

行程

初日：ご自宅 お迎え 8：30 頃出発 === 京都へ ティータイム後 夕方ホテルチェックイン

翌日：ホテル内京風葛のあんかけ朝がゆ膳の朝食後、9:30 頃出発 === 嵯峨野嵐山フリータイム

湯豆腐会席== (ご希望により錦通りなどお買い物散策) ==ご自宅へ

19:00 頃ご到着

行程はご相談しながら決定します。ご旅行までのお時間もお楽しみいただけますよう

料金 39,000 円

入浴介助 3,000 円 (介助スタッフ：男性)

目安 1 時間

市外お迎え 往復 2,000 円

〔大府市・東海市程度〕個別にご相談

遠方のお客様：トラベルパレット事務所内駐車場もご利用いただけます(1 台 9:00～21:00)

4 名様の場合、貸切で承ります。

ドライバーが行程管理・ご案内、乗降等の介助をさせていただきます。ご夕食同行(実費別途)も承ります。観光についてはご参加お客様ご相談の上、決定します。

トラベルパレット介助スタッフ同行・介助、別途お見積させていただきます。

原則、手動車椅子でのご参加をお願いします。(車両の下見お受けします)

料金には、往復交通費・宿泊代(ツインルーム 2・3 名様ご利用の場合。シングル利用 2,500 円 up)行程記載のお食事(朝食 1・昼食 1・カフェでの抹茶シフォン)、傷害保険を含みます。

3 名様に満たない場合はツアーを中止することもあります。この場合出発日の 7 日前までにご案内します。

参加希望者が多数の場合、途中で募集を終了しますので、お早めにお申込みください。

車いす席(車いすのままご乗車いただける)に限り(2 席)があります。

移乗が可能な方は車内で車いすから座席に移っていただく場合が有ります。

旅行に関する契約変更及び解除、責任及び免債、

損害賠償等に関する事項は、当社旅行業約款の定めるところによります。

ご興味いただけます方、下記までご連絡くださいませ。詳しいご案内お送りさせていただきます。

ご要望・手配

現地精通手配先・スタッフ ご案内

ハワイ・韓国・台湾・バリ島・オーストラリア・香港・シンガポール・ベトナム・ニュージーランド等

旅支度のお手伝い

「JR チケットやパスポートを取りに行く。トラベラーズチェックを購入する時に付添ってほしい。」「旅行の必要品を買いに行く時について来てほしい。」「1 人では不安なことがありましたら、ご相談ください。旅行の準備から楽しんで戴けるよう、お手伝いいたします。

「トラベルパレット旅くらぶ」ご案内送付をご希望の方、下記までお知らせくださいませ。また「こんな旅をこじんまりと」というリクエストも随時受付中です。皆さまのお声をお待ちしております。

前々号ご紹介のソウルに行って参りました。グルメ満載・お買い物満喫、専用車で配慮あるガイドさん指定の安心ソウルでした。現地の状況などまたご報告させていただきます。どうぞお楽しみに

申し込み・問い合わせ

こちらから伺う旅行会社「トラベルパレット」

桜井憲子・林田明子

〒453-0021 名古屋市中村区松原町 1-24

COMBi 本陣 S204

TEL: 052-526-8008 FAX: 052-482-8883

sakurai@t-palette.jp 10～20 時(日・祝 休み)

(お届けなど不在の場合があります)

ホームページ <http://www.t-palette.jp>

トラベルパレット便り <http://blog.t-palette.jp/>

あいち旅サポートセンター



こんにちは、あいち旅サポートセンターです。

今年も早いものでもう一年が過ぎようとしております。平成22年度は大変お世話になりました。ありがとうございました。

あいち旅サポートセンターもおかげさまで、この秋はたくさんのサポート依頼をいただきました。

今回はそのサポートの中から9月・10月に実施しました、障害者関連のサポートについてご紹介させていただきます。

皆様の今後のサポート活用の参考にしていただければと思います。

サポート①

♪ 養護学校の修学旅行サポート

10月上旬、神奈川県内の養護学校生約30名が修学旅行で愛知県へ来られ、1日目の名古屋港水族館見学のサポートをいたしました。

名古屋駅で合流し、観光バスにて水族館へ移動、到着後すぐにポートビル内の「東山ガーデン」できしめん定食を召し上がりました。

昼食後、館内を一通り見学し、人気のイルカショーを見て宿舎へ向かわれました。

館内は完全バリアフリーのため、設備面に関しては全く問題なく、スムーズに見学をすることができましたし、毎日たくさんの福祉施設関係の方々に来館されるため、スタッフの方々も対応に慣れておられる様子でした。見学中は先生方と協力しながら、生徒と1対1のサポートができました。コミュニケーションもしっかりとることができました。

修学旅行の依頼は2回目ですが、一生の思い出になる行事であり、少しでもお役に立てたのであれば嬉しく思います。

《行程》

名古屋駅合流 バスで名古屋港水族館へ
 (11:20) (11:50)
 東山ガーデンで昼食 見学
 (12:20)
 イルカショー 宿舎へ
 (16:10)

サポート②

♪ 施設旅行のサポート

9月下旬、県内の障害者施設の遠足行事のサポートをしました。利用者8名、職員5名の合わせて13名様とご家族も数人参加されました。

施設に集合をし、挨拶と乗車介助を行い、施設のワゴン車3台で愛知県刈谷市の「刈谷ハイウェイオアシス」へ出かけました。

昼食は高速道路側フロアの2階でお弁当を召し上がり、食後は各自自由行動でそれぞれ思い思いに楽しませていました。

産直市場で地元の特産品のお買物を楽しみ、「えびせんべいの里」での試食・買物、観覧車に乗ったり公園を散策して4時間の滞在を楽しんでおられました。

トイレをはじめバリアフリーの設備も整備され、高速道路のパーキングエリアですが一般道から入ることが可能で日帰りレクにもおすすめです。

また旅サポーターとご一緒してみたいかでしょうか。

《行程》

施設合流 バスにて「ハイウェイオアシス」へ
 (10:00) (10:50)
 昼食 自由時間(散策・買物) 施設へ
 (13:00)
 施設で解散
 (15:30)



以上2回のサポートをさせていただきました。

これから冬の時期に入っていきますが、施設での外出や個人的な外出を考えている方がいらっしゃいましたら、是非ともお声かけてください。

あいち旅サポートセンター

TEL (052)582-2164

FAX (052)533-6682

受付時間:9:00~18:00(土・日・祝日・年末年始は休業)

e-mail:tabisupport@mwt.co.jp

http://www.mwt.co.jp/tabisupport

福祉用具のリサイクル情報 (10/12/3 現在)

欲しいもの、不要なものはありませんか？
リサイクルの輪を広げよう！

AJU自立の家は、なごや福祉用具プラザの中で、福祉用具のリサイクル品のコーディネートと福祉用具の販売、自立生活情報の提供などを行っています。

譲りますよ！ *金額のないものは無料です。

ベッド、床周り品

- ・3 モーターベッド (パラマウント) \ 60,000
中古品を 2 年半使用
- ・パラマウント楽匠用立ち上がり手すり 3 年使用
- ・自動体位変換装置 \ 90,000 ほぼ未使用
- ・エアーマット (アドバンハイクオリティ) \ 60,000 未使用

移動用品

- ・テニス用車いす OX \ 30,000
H.15 購入、週 1 で使用
- ・電動車いす MC3000S \ 150,000 未使用
- ・松葉杖 アルミ製 不明

入浴用品

- ・入浴用介護リフト (ミクニマイティエイド 80) \ 100,000 5 年使用

トイレ用品

- ・ポータブルトイレ (プラスチック製 暖房便座 リッチェル) 未使用
(プラスチック製 肘掛け背もたれ有り) 3 年使用
- ・ポータブルトイレ用手すり (下部分へコ字板にコの字型手す) 不明
- ・スカットクリーン (電動収尿器) 男性用 応相談 未使用

その他

- ・キャリングケース付きポータブルハンドシャワー (寝た状態で洗髪可能) \ 6,000 不明
- ・足浴器 応相談 4 年使用

譲って欲しい！

ベッド、床周り品

- ・1、2、3 各モーターベッド
- ・折りたたみベッドかソファベッド
- ・マット (除圧、体位分散、エア、口ホ)
- ・サイドテーブル・ベッド手すり (パラマウント用)

移動用品

- ・各車いす (手動、介助用、電動)・シルバーカー
- ・電動三輪、四輪車・電動車いすユニット
- ・マイリフティ、つるべ床走行式リフト
- ・JW1 か JW2 のバッテリー
- ・歩行器、歩行車・松葉杖・一本杖、4 点杖
- ・子供用車いす、バギー、PCW

入浴用品

- ・入浴用車いす・入浴用チェア・バスボード・バスリフト

その他

- ・紙おむつ・防水シート・補高便座
- ・リーチャー・くつ下エイド (くつ下を履く補助具)
- ・各クッション (車いす用、低反発、円座、体位変換、口ホ、エア)
- ・クッションチェア L サイズ・口ホクッションカバー
- ・各スロープ (折りたたみ、レールタイプ) (2M、3.9M の板タイプ)
- ・段差解消機 (据置型)・電動昇降椅子
- ・靴 (22.5 cm ~ 23 cm)・装具用靴 (26 cm)
- ・介護テーブル・徘徊センサー・ストレッチャー
- ・車用つり革・防水カーシート、3 点とめカーシート
- ・トイレ用簡易手すり・立ち上がり用補助いす

「譲って」欲しい方、「譲りたい！」という方、
ぜひご連絡下さい。

<福祉用具についての問い合わせ>

AJUリサイクル相談事業部

TEL 052-851-0059 FAX 052-851-0159

ホームページでもみることができます。

<http://www.aju-cil.com>

読者のこえ

読者アンケートへのご意見 part5



いつも情報誌をご購読いただき、ありがとうございます。年の瀬も押し迫り、慌ただしくなってきました。平成22年2月から3月にかけて、よりよい紙

面づくりのためにアンケートを実施しました。お寄せいただいたご意見を、前号に引き続きご紹介させていただきます。

1. 在宅の生活の方々の相談を行っています。障害者の通所施設も行っているのですが、在宅で様々なサービスを行って暮らしている方の様子や悩み等読むことができ、とても参考になります。福祉機器や制度も、最新のことがわかり勉強になります。内容がわかりやすく、旅行等活動については楽しく読めます。いつもたくさんの情報があり大変だと思いますがこれからも頑張ってください。

できるだけタイムリーな話題や道具、当事者の体験など、少しでもお役に立てる情報をお届けできるよう、頑張ります！

2. 特別支援学校・学級の方たちが楽しめる場所、イベントなどあれば、ご紹介してほしいです。自宅と学校以外、すごし方の幅がせまくなりがちです。

人との出会いや自分の力を試したり、体験したり...お役に立てる情報をご紹介していきたいと思います。(p.24 参照)

3. 発達障害についてもっととりあげてほしい。できるだけ色々な分野の情報をお届けできるよう、私たちもしっかり勉強していきたいと思います。ありがとうございます。

4. 福祉情報誌を知った頃は、すべて読んでいた

けど、最近は...。私はトラベルの松本さんの文章がとっても好きです。読んでいるとわくわくします。見た方がいい、~した方がいい、など、わかりやすいです。実際に行くことができていない海外でも、「行けそう」とか望みが持てます。

松本さんにお伝えしたところ、とても喜んでいらっしゃいました。他のコーナーも楽しみにしていただけるよう、頑張ります。改善点やご要望などありましたら、ぜひ、お知らせ下さい。

5. ご本人様の視点で、大変学ばせていただけです。支援者等への「からくち」の意見も良いと思います。

ありがとうございます。これからも当事者の視点でお伝えできるよう、頑張っていきますので、よろしくお願いします。



6. いつも楽しみにしています。当事者の皆さんが作る情報誌はとても参考になります。ずっと続けてください。応援しています！

これからも、どんどん“体当たり取材”をしていきたいと思います。「こんなレポートをしてほしい！」など、お知らせ下さい。

7. 本人ではなく母親が勝手に書き込んでいます。岐阜県大垣に住んでおります。たまに岐阜の情報等も入っていると...。名古屋からの発行なので、仕方ないですネ。(笑)

現在、就活中の車椅子脳性麻痺24才男性です。養護卒業で社会に出た事がなく全ての面で経験不足を実感中。4月から豊川の訓練校で、一年勉強、寮生活します。

息子さんの寮生活がスタートして、半年以上経ちますが、豊川での生活はいかがですか？就活、頑張ってください！



いろいろ情報

車いす用クッション 置きらく

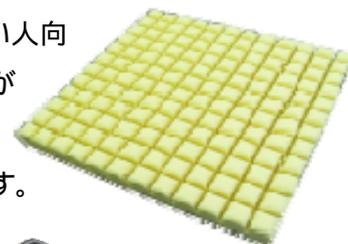
皆さん、はじめまして。ピア名古屋です。

皆さんは、車いすにずっと座っていて、「お尻が痛い」「汗で蒸れて気持ち悪い」「もうちょっと通気性あるクッションがいいなあ」などと思った事はないでしょうか？

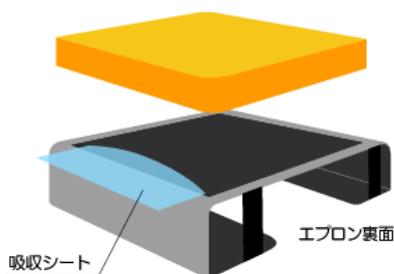
ピア名古屋では、株式会社プロファクトと協力して新しいクッションを開発中です。一人でも多くの皆さんの意見を取り入れて、お客様のニーズに合わせた、ピア名古屋独自のクッションを作りたいと思っています。

柔らかいクッションや固いクッションなど堅さの違いや、座面からずれやすい人向けに、「体圧分散 高反発モコクッション」を使ったずり落ちにくいクッションがあります。

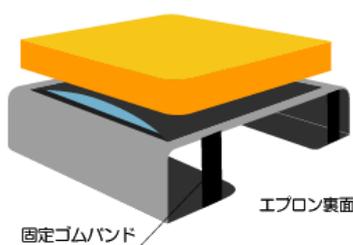
また、オプション(エプロン)でパットをつけることにより高さ調整もできます。



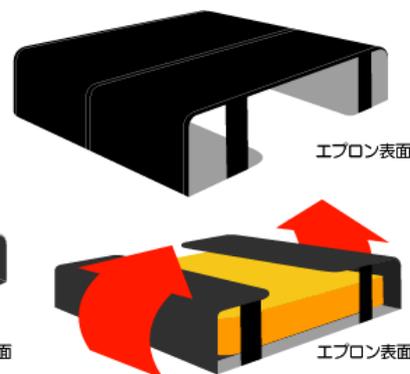
カバー(エプロン)には通気性があり、取りはずしが簡単にできるようにゴムでひっかけるタイプになっています。



エプロンを裏側に返して、吸収シートをポケットに収めます。



クッションを裏側にしてセットしエプロンの両端をくると表に返します。



固定ゴムバンドでクッションを固定し表に返して使用します。

試作品ができていますので、多くの方に試していただきたいと思っています。

試したい方は、ピア名古屋までご連絡下さい。

《お問い合わせ》

ピア名古屋

名古屋市昭和区恵方町 2 - 5

TEL 052-841-9994

FAX 052-852-4810

E-mail: peer@aju-cil.com

ピア名古屋では、障害のある仲間が自分の経験を活かして、福祉用具の修理をしたり、販売をしております。

自立生活の夢を消さないで！

三重県の自立生活体験室事業は、重度障害者の自立生活へ繋がる拠点として、2008（平成20）年11月から試行事業として始まった。この試行期間が終わるのに伴い、2011年度の予算化が見送られるかもしれないと、事業委託を受けている当事者団体 NPO 法人ピアサポートみえが、10月26日県議会に正規事業としての予算継続等を求める要望書を提出した。



同事業は、ピアサポートみえの代表の松田慎二さん（障害当事者）が、AJU自立の家の自立生活体験室に学んで、三重県のモデル事業として事業化を勝ちとったもの。ピアサポートみえでは、同予算を使い民間アパートを借り上げて体験室を運営してきた。県内各地から自立したいと願う障害当事者が利用し、施設や親元などで管理され護られた生活から離れ、一定の期間（1泊から1週間程度）ヘルパーなどの介助者を使って、自己決定に基づいた地域生活を体験している。また、自立生活の先輩である障害当事者から、自立のためのノウハウや知識等を習得し、2年間で約77名が利用した。月平均4～5名が利用するなど、稼働率は高い。利用者は10代から60代。重度身体障害者が中心だが、精神障害者も利用。従来は入所施設しか考えられなかった24時間介助の必要な人たちも含めて、地域生活を体験する場として機能してきた。

「県は財政状況が厳しいため、来年度以降の自立生活体験室の事業継続は行わないという方針に傾いている。9月には知事宛に要望書を提出したが、今回は県議会の健康福祉委員会の各会派の代表らと直接会って、当事者の自立生活への思いを直接伝えたい」と松田さんらが呼びかけ、要望書提出が実現した。

三重県内からは体験室を経て地域生活への移行を果たした人や、利用中のメンバー（障害当事者4人とその介助者）が、また先輩格のAJU自立の家からも体験室ワーキンググループのメンバーら13名が窮状を聞きつけ、名古屋から2時間かけて駆けつけた。

県議会各会派の代表者への申し入れでは、松田慎二さんから自立生活体験室事業継続を求める要望書を手渡し、これまでの体験室の実績とその必要性を訴えた。自立生活体験室事業を利用して地域生活をはじめた人、また現在利用中の人など、ピアサポートみえにゆかりのある障害当事者が自分の体験を話し、必要性を訴えた。AJUのメンバーも、今の自分の生活が自立生活体験室があったからのものとして、経験できる場所の必要性を伝えた。最後に、AJUの当事者スタッフから、この事業は三重の自立生活の『種まき』として考えるべきだと訴えた。県会議員からは前向きに検討するという回答であった。3月議会で来年度予算が認められるかどうか注目される。



特定非営利法人ピアサポートみえ
三重県津市大門7番15号
津センターパレス3階（津市市民活動センター内）
電話 059-213-9577

三重県の自立生活体験室事業

検索

「自立生活体験、継続を」

12月6日の県議会での質疑が、伊勢新聞(12月7日付)に大きく報道されました。舟橋裕幸議員は、自立体験室モデル事業の継続を求め、県当局は「一定の成果があった」として、モデル事業終了後の来年度以降もこの事業を継続させていきたいとの見解を明確に示してくれました。

生活塾

好きな人生を思い描く

生活塾では、障害者の自立生活のサポートや、これから自立生活を目指したい！という人を応援しています。

主な活動内容	イベント（22年度）
自立生活プログラム（ILP）	7月 花火をみんなで見に行こう！
ピア・カウンセリング（ピアカン）	8月 楽しく海水浴！夏の思い出花火をしよう 温泉旅行
生活相談・権利擁護	10月 バーベキューパーティー
イベント・交流会などの開催	11月 焼き芋パーティー
障害児の放課後支援	12月 クリスマス会（12/22）
情報誌"生活塾通信"の発行	1月 新年会（すき焼きパーティー）
広報活動（施設・団体訪問）	3月 卒業おめでとうパーティー

連絡先

〒452-0814 名古屋市西区南川町 92 若草マンション 1F

TEL 052-506-8733 FAX 052-506-8736 担当：富田・鈴木

楽しいことから始めよう！

「楽しいことから始めよう！」を合言葉に、障害の有無なく地域の方々が、いつでも気軽に集えるしゃべり場を提供していきます。

主な活動内容	主な行事
誰もが気軽に集える	鍋パーティー、お菓子作り、バーベキュー
地域のしゃべり場	テーマパークへ行こう！ 秋の紅葉ツアー
毎月1回（土または日曜日）	ポッチャ大会、勉強会
イベント企画	1月24日（日） 11:00～16:00 鍋選手権 2011（参加費：500円）
参加者、ボランティア募集中！	2月26日（土） 17:00～20:00 チョコレートを作ろう（参加費：300円）

連絡先

〒448-0025 刈谷市幸町 2 - 7 - 14

TEL 0566-61-2141 FAX 0566-61-2143 担当：山下（卓）

マイライフ刈谷

大阪プロレスを見よう！

障害がある人やない人の中にはプロレス好きな人が結構います。耳より情報を提供します。今や多団体プロレス時代(50くらいあるらしい)ですが、その中で、大阪でしか見られないプロレス団体があります。大阪名物キャラクターに扮したレスラーが多数所属し、大阪らしく明るく楽しく激しいプロレスが、以下のように開催されています。普段のプロレス団体は障害者割引がありませんが、大阪プロレスは割引があり、ファンサービスもとっても良いです。大阪難波に寄った時には、足を運んでみて下さい。

- 場 所:** ミナミ・ムーブオンアリーナ
〒542-0074
大阪市中央区千日前 1-8-21
- 試合開始:** 火・木曜日 13:00 ~ 水・金曜日 19:00 ~
土曜日 18:30 ~ 日祝日 13:00 ~
開場時間 1 時間前
- 料 金:** 1 階自由席 (障害者割引) 1,500 円
(介助者 1 名まで) 入場整理券発行
- アクセス:** 地下鉄御堂筋線なんば駅から徒歩 5 分
地下鉄堺筋線日本橋駅から徒歩 3 分
JR 難波駅から徒歩 10 分、
近鉄奈良線近鉄難波駅から徒歩 7 分
会場に駐車場はありません。
- バリアフリー:** スロープはありますが、階段を利用する場合は、スタッフに言えば手伝ってくれます。トイレは一般用しかないのので、行く前に、地下鉄日本橋駅にある障害者トイレを利用して下さい。
- 備 考:** 車いす席は 1 階 2 列目以降。何人でも可能。でも、団体で行く場合、前もって連絡して下さい、人数分の席を用意してくれます。
- 問い合わせ先:** 大阪プロレスグッズショップ
TEL 06-4708-1141

大阪プロレス

検索



イルミネーション特集

《愛知県情報》

ライツ・プロムナード 2010

今年のイルミネーションは「ライツ・プロムナード 2010」と名称を変えて、タワーズ 2 階のテラスと 1 階のガーデンにて開催します。テーマは「光と音の共演 ~ 森の仲間とともに ~」。12/24・25 の夜には 15 階スカイストリート 特設ステージで、クリスマスコンサートを開催します。クリスマスの夜にジャズやヴァイオリンの演奏ですばらしいひとときをお過ごしください。壁面装飾は今年からしばらくの間お休みさせていただきます。

開催場所: 名古屋市中村区名駅 1-1-4
JR セントラルタワーズ

開催期間: 2010/11/12(金) ~ 2011/1/6(木)

開催時間: 17:00 ~ 22:30

アクセス(鉄道): JR・市営地下鉄・近鉄名古屋線名古屋駅、名鉄名古屋本線新名古屋駅から徒歩すぐ

アクセス(車): 名古屋高速都心環状錦橋出口から約 5 分

身障トイレ: JR 名古屋駅構内に 5 カ所
桜通口改札内、桜通口改札外、
広小路口改札外、新幹線北口改札内、
太閤通南口改札内

駐車場: 有料 タワーズ駐車場 4 階 車いすスペース有

問い合わせ先: タワーズインフォメーション

TEL 052-586-7999

URL <http://www.towers.jp/>

広小路通イクスプレスイルミネーション



名古屋駅前の広小路通の 272 本の街路灯に、合計 25 万球の電球を取り付ける、お馴染みのライトアップストリート。街路樹を繋ぐ光の線がなんと約 4km

にわたって続く名古屋最大級のイルミネーションスポットは、今年の冬も必見! 深夜 2:00 まで点灯しています。老舗デパート丸栄や三越が建ち並ぶ町並みは、クリスマスシーズンに若いカップルなどでにぎわいを増します。今年も名古屋の名物イルミネーションを見に出かけてみてはいかが。

開催場所: 名古屋市 広小路通り

(笹島交差点 ~ 広小路葵交差点)

開催期間：2010/11/17(木)～2011/1/17(月)
開催時間：17:00～翌2:00
アクセス(鉄道)：JR / 名鉄 / 近鉄名古屋駅から地下鉄東山線「伏見駅」、「栄駅」、「新栄町駅」下車
アクセス(車)：東名高速豊田 IC または伊勢湾岸道豊田東 IC から約15分
身障トイレ：地下鉄各駅にあり
駐車場：有料(多数あり)
問い合わせ先：名古屋広小路まちづくり協議会
 TEL:052-962-7143

光のミュージアム in ラグーナ 蒲郡

光のミュージアム in ラグーナ 蒲郡」と題し、光のアート空間が誕生。著名人ゲストによるデザインイルミネーションも登場します。ラグナシアエリア・フェスティバルマーケットエリアは11月13日～2月28日、マリナーエリアでの100艇以上の日本最大級のハーバーイルミネーションは、11月27日～1月7日の間イルミネーションイベントが開催されます。

開催場所：ラグーナ蒲郡
開催期間：2010/11/13(金)～2011/2/28(月)
開催時間：ラグナシアエリア 16:45～閉園、フェスティバルマーケットエリア マリナーエリア日没～22:00
入場料金：ホームページ参照
アクセス(鉄道)：JR東海道本線「蒲郡駅」または「三河大塚駅」からバス(施設により異なる)
アクセス(車)：ホームページ参照
身障トイレ：あり
駐車場：有料
問い合わせ先：ラグーナ蒲郡
 TEL 0533-58-2700

イルミネーションストーリーin とよた 2010

今年のテーマは「光の宇宙～空を見よう 星を見よう Universal illumination in とよた～」。環境に配慮した技術(風力、太陽光発電)で、大人から子供まで分かりやすく楽しい未来へのメッセージを発信する「夢と希望の光」を創出します。

開催場所：豊田市駅東ロータリー、参合館前広場、コモ・スクエアなど
開催期間：2010/11/20(土)～2011/1/10(月)
開催時間：17:00～23:00
アクセス(鉄道)：名鉄豊田線豊田市駅下車

アクセス(車)：東名高速豊田 IC または伊勢湾岸道豊田東 IC から約15分
身障トイレ：名鉄豊田市駅構内にあります
駐車場：有料
問い合わせ先：豊田商工会議所まちづくり振興部
 TEL:0565-32-4595
 (但し、土日祝日は休み)

「スターダスト・ファンタジー・ちた」2010



イルミネーションの光の一つ一つが、一人ひとりの夢や願いが天まで届くようにという期待を込めた「希望の星」として、白いイルミネーション電球を満天の夜空の「スターダスト」に見立て、朝倉駅周辺樹木と道路を電飾して、感動と夢を演出します。

開催場所：朝倉駅西広場及び朝倉駅東公園
 名鉄「朝倉」駅北側の市役所東交差点～つつじが丘交差点までのイチョウ等の並木つつじが丘公園
開催期間：2010/11/8(月)～2011/1/9(日)
開催時間：17:00～22:00
アクセス(鉄道)：名鉄常滑線「朝倉」駅下車
アクセス(車)：国道155号(西知多産業道路)朝倉 IC すぐ
身障トイレ：東側入口を外に出でず(朝倉駅東公園内)
駐車場：有料(期間中30分無料で利用できます)
問い合わせ先：緑と花の推進課
 TEL 0562-33-3151(代表)
 FAX 0562-32-1010

《岐阜県情報》

ぎふイルミネーションフェア

JR岐阜駅北口駅前広場を中心に、一帯が3万球のイルミネーションで飾られます。期間中は、ぎふイルミネーションフェアの様子を写した写真を対象とする写真コンテストも行われています。



開催場所：岐阜市 JR岐阜駅 岐阜市橋本町
開催期間：2010/12/3(金)～2011/2/14(日)
開催時間：17:00～23:00

アクセス(鉄道) : JR 岐阜駅下車すぐ
 名鉄岐阜駅から徒歩 5 分
アクセス(車) : 東海北陸自動車道「岐阜各務原 IC」
 から車約 15 分
身障トイレ : JR 岐阜駅構内に数カ所あります。
問い合わせ先 : ぎふイルミネーションフェア実行委員会
 事務局 (岐阜放送営業グループ内)
 TEL:058-264-1182

イルミネーション「冬のほたる」

毎年、年末から年始にかけて、ふるさと川公園 (可児市役所北)にて行われるイルミネーション「冬のほたる」が行われています。公園内を約 7 万個の電飾で彩ります。田舎の街のイルミネーションながら、かなり立派に出来ていて、とてもきれいです。

開催場所 : 岐阜県可児市
 ふるさと川公園 (可児市役所北)
開催期間 : 2010/12/5 (日) ~ 2011/1/10 (祝)
開催時間 : 17:00 ~ 22:00、
 12/24 ~ 25 17:00 ~ 24:00
アクセス(鉄道) : JR 可児駅または
 名鉄広見線新可児駅から
 徒歩約 10 分
アクセス(車) : 東海環状道可児御嵩 IC 約 5 分
駐車場 : なし
問合せ先 : 可児商工会議所
 TEL 0574-61-0011

イルミネーション in 中津川

にぎわい広場、歩道に中京学院大学生のデザインによるイルミネーションが飾られます。12月5日18時から点灯式が行われ、中津川工業高校の学校祭の作品展示や願掛けイルミネーションもあります。

開催場所 : 岐阜県中津川市新町 にぎわい広場
開催期間 : 2010/11/20 (土) ~ 2010/1/10 (祝)
開催時間 : 17:00 ~ 22:00
 12/24 ~ 25 17:00 ~ 24:00
アクセス(鉄道) : JR 中津川駅から徒歩約 3 分
アクセス(車) : 中央道中津川 IC から約 10 分
駐車場 : なし
問い合わせ先 : ウィンターフェスティバル実行委員会
 TEL 0573-62-2425

《三重県情報》

三重県総合文化センター 冬のイルミネーション
 グリーン電力を使用した環境にやさしいイルミネーションは、ボランティアと職員たちによる心あたたまる手づくりです。期間中、三重県生涯学習センターのエントランスではグリーン電力についての展示を開催。男女共同参画センター「フレンテみえ」エントランスでは、オレンジリボンキャンペーンとしてオレンジのイルミネーションの設置とパネル展示 (協力/県健康福祉部こども局こども家庭室) が行われます。

開催場所 : 三重県津市 三重県総合文化センター
 三重県津市一身田上津部田 1234
開催期間 : 2010/11/28 (日) ~ 2011/1/10 (祝)
開催時間 : 17:00 ~ 21:00
 休館日の毎週月曜 (祝休日の場合その翌日) と年末年始 (12月29日 ~ 1月3日) は点灯しません
アクセス(鉄道) : JR 紀勢本線・伊勢鉄道・近鉄「津駅」からバス「総合文化センター前」すぐまたは徒歩 25 分
アクセス(車) : 伊勢道津 IC から約 10 分
 または芸濃 IC から約 15 分
身障トイレ : 三重総合文化センター内にあります。
身障駐車場 : センター内 A - 2 駐車場にあります。
問い合わせ先 : 三重総合文化センター
 TEL 059-233-1105

なばなの里ウインターイルミネーション

シンボル「水上イルミネーション」全国のイルミネーションの中で水上のイルミネーションは稀で、その中でも日本最大級のもので、そのスケールは幅 5 m、長さ 120 m の光の川であり、大自然に抱かれたこの長島にある木曾三川 (木曾・揖斐・長良川) 川の流れを表現しています。各イベントもあります。

開催場所 : なばなの里
 三重県桑名市長島町駒江漆畑 270
開催期間 : 2010/11/5 (金) ~ 2011/3/13 (日)
開催時間 : 17:00 ~ 21:00
 日没時間等により変動有り
 但し、12/18 (土) ~ 12/26 (日) 及び 2011 年 1/8 (土) ~ 3/13 (日) 期間中の土日祝と、1/2 (日) ~ 1/14 (火) は 22:00 まで延長営業。
料 金 : 入村時に「なばなクーポン」2,000 円購入が必要となります。(小学生以上)
アクセス(鉄道) : JR・近鉄名古屋線 桑名駅より三重交通バス「なばなの里」行き 10 分

アクセス(車)：東名阪自動車道・長島IC 10分
身障トイレ：里内各所8箇所ございます。
駐車場：有料
問い合わせ先：なばなの里 0594-41-0787(代)

《静岡県情報》

御殿場駅前 SL 広場ライトアップ

JR 御殿場駅富士山口広場に今年(11月完成予定)完成するSL広場を記念して、SLやJR御殿場駅前広場を鮮やかにライトアップします。

開催場所：静岡県御殿場市 JR 御殿場駅富士山口
開催期間：2010/11/28(日)～2011/2/28(月)
開催時間：17:00～22:00
アクセス(鉄道)：JR 御殿場駅から徒歩すぐ
アクセス(車)：東名高速御殿場ICから約5分
身障トイレ：御殿場駅にあります。
駐車場：無料
問い合わせ先：御殿場市 都市整備課
 TEL 0550-82-4227

青葉シンボルロードイルミネーション

冬の風物詩として親しまれている青葉シンボルロードイルミネーションは今年で第21回目となります。静岡市中心街に鮮やかな光の装飾を施し、人々の目を楽しませるとともに、期間中に開催されるイベントを盛り上げるなど、人の集まるまちづくり事業として行われています。
 テーマは「Terre de lumiere (テルミエ)」。フランス語で「地球の煌めき」を意味する言葉をもとにした造語「テルミエ」です。「水の星」と称される地球の大自然をモチーフに、星空と大地の対比を青葉シンボルロードに表現しました。

開催場所：静岡県静岡市葵区呉服町・常磐町
 青葉シンボルロード(青葉緑地)
 常磐公園
開催期間：2010/11/18(木)～2011/2/14(月)
開催時間：2010/12/17～12/31 16:30～24:00
 2011/1/1～2/14 17:00～22:00
アクセス(鉄道)：JR 静岡駅から徒歩約10分
アクセス(車)：東名高速静岡ICから約10分
駐車場：有料
問い合わせ先：静岡市観光シティプロモーション課
 TEL 054-354-2234
身障トイレ：常磐公園にあります。

パワースポット特集

伊勢神宮(三重)

参拝に行ったときには、ぜひパワースポットごとの違いを肌で感じてみてください。伊勢神宮はそれ自体がパワースポットですが、その中でも、伊勢神宮を訪れる人たちの間で、強力なエネルギーを発していると言われている場所が2つあります。
 <三つ石> <亀石>という所です。

場所：伊勢市宇治館町1(神宮司庁)
参拝時間：夏 4:00～19:00
 冬 5:00～17:00
 変動あり

アクセス(鉄道)：JR/近鉄伊勢市駅より外宮まで徒歩5分
アクセス(バス)：近鉄宇治山田駅より外宮内宮循環バスで「内宮前」まで約15分
 JR・近鉄伊勢市駅より外宮内宮循環バスで「内宮前」まで約15分
アクセス(車)：伊勢西ICより内宮まで約5分
 県道伊勢市駅より外宮まで約1分
バリアフリー：内宮 3ヶ所(宇治橋前、御手洗(みたらい)付近、神楽殿の待合室奥)
 外宮 2ヶ所(外宮バス駐車場前、神楽殿内)
駐車場(身障用)：内宮15台 外宮2台
問い合わせ先：TEL 0596-24-1111
 FAX 0596-27-0520

熱田神宮(愛知)

ここは三種の神器の一つである「草薙神剣(くさなぎのみつるぎ)」が祀られている場所で、皇室からも崇敬を受けている、由緒ある大宮です。そんな愛知のパワースポット、熱田神宮に行き、その断層に蓄えられたエネルギーと草薙神剣のエネルギー、同時に感じてみてはいかがでしょうか。

場所：愛知県名古屋市熱田区神宮1-1-1
参拝時間：24時間参拝可能(夜間の場合、西門の駐車場の利用をお願いします。)
アクセス(鉄道)：名鉄神宮前駅より徒歩3分
アクセス(車)：ホームページ参照
バリアフリー：身障者用駐車場からですと、ほとんど舗装路面です(車いす用のスロープ有り)。他の部分は問い合わせして下さい。

駐車場(身障用) : 5~6台あり
問い合わせ先 : 熱田神宮庁
TEL 052-671-4151
(月~日 8:30~16:30 受付)

田懸神社(たがたじんじゃ)(愛知)

パワーポイントは「珍宝窟」(金運・商売繁盛、恋愛成就・子宝)です。創建は古く、弥生時代にさかのぼり。古い土着信仰に基づく神社で延喜式にも記載があるなど、古くから格式の高い神社として人々の崇敬を集めてきました。境内には、男根をかたどった石が、多数祀られていて、豊年祭は天下の奇祭として有名です。

「珍宝窟」は奥宮右手にお祀りしてある祠です。祠の前に2つのタマがあり、「右のタマをさすると家内安全、商売繁盛、金運の願いが叶う」「左のタマをさすると恋愛成就、子宝、安産、夫婦和合の願いが叶う」といわれています。

場 所 : 愛知県小牧市田県町 152
時 間 : 24 時間参拝可能
アクセス(鉄道) : 名鉄小牧線の田県神社前駅下車、南西方向へ 200m。徒歩約 5 分。
バリアフリー : 以下の方に問い合わせして下さい。
駐車場(身障用) : 以下の方に問い合わせして下さい。
問い合わせ先 : 田懸神社
TEL 0568-76-2906

多度大社(三重)

昔から北伊勢大神宮として「お伊勢参らばお多度もかけよ、お多度かけねば片まいり」といわれてきた古社。商売繁盛、雨乞いの神をお祀りしています。5月4日・5日の上げ馬神事は少年騎手が2メートル余りの絶壁を駆け上がり、上がった頭数でその年の農作物の豊凶を占うという天下の奇祭。

場 所 : 桑名市多度町多度 1681
参拝時間 : 24 時間参拝可能
ご祈祷は 9 時~4 時 30 分迄受付可能
お守り授与所は 9 時~5 時迄受付可能
アクセス(鉄道) : 養老鉄道多度駅下車徒歩 15 分
バス 5 分(三重交通)
アクセス(車) : 東名阪自動車道桑名東 IC より 10 分
弥富 IC より 15 分
名神高速道路大垣 IC より 30 分

バリアフリー : 障害者トイレ 1 カ所、授乳所あり、H18 年に新参道が完成し、車椅子の方もご参拝頂ける様になりました。

駐車場(身障用) : 以下の方に問い合わせして下さい。
問い合わせ先 : 多度大社

TEL 0594-48-2037
FAX 0594-48-5381
E-mail hp_mail@tadotaisya.or.jp

清水寺(京都)

この寺は平安遷都以前からある古い寺院で、「清水の舞台」が凄く有名で、京都の代表的観光地です。龍穴の上に建てた物で、本堂、舞台の周りがパワースポットです。寺名の由来でもある霊水、音羽の滝も清浄です。本堂北にある地主神社も縁結びの神として知られるところです。あわせて参拝していきましょう。

場 所 : 京都府京都市東山区清水 1
参拝時間 : 6:00~18:00(季節により変動あり)
料 金 : 300 円
アクセス(バス) : JR 東海道新幹線京都駅から市バス 206 系統で 10 分、バス停清水道下車、徒歩 10 分。
バスは 10 分に 1 本程度
アクセス(車) : 名神高速 京都東 IC から 20 分
バリアフリー : 本堂西に多目的トイレあり
駐車場(身障用) : なし
問い合わせ先 : 清水寺公式ホームページ

善光寺(長野)

本尊が安置されている瑠璃壇の下、真っ暗ななかを壁を伝って歩くお戒壇巡りもぜひ体験してください。奥のほうにある「極楽の錠前」を探り当てると、御本尊と結縁したことになり、極楽往生のご利益があるといえます。

場 所 : 長野県長野市元善町 491
参拝時間 : 4:30~16:30(時季によって異なる)
アクセス(バス) : JR 長野新幹線 長野駅から川中島バス善光寺方面行き、またはレトロバスびんずる号で 10 分、バス停善光寺大門下車、徒歩 5 分。
バスは 15 分に 1 本程度
アクセス(車) : 上信越道 長野 IC から 40 分

バリアフリー：障害者トイレ2カ所あり、
舗装路面、石畳（参道の階段部分はス
ロープ、または脇の歩道で迂回可能）

駐車場（身障用）：以下の方に問い合わせして下さい。

問い合わせ先：善光寺

TEL 026-234-3591

FAX 026-235-2151

善光寺 パワースポット

検索

明治神宮（東京）

大都会東京の中でありながら多くの木々に囲まれ、
大自然の力を受けているためだと考えられます。失
恋の悲しみが癒されるというご利益があるパワース
ポットです。

まず明治神宮内のパワースポットとして代表的なの
が夫婦楠です。夫婦円満・家内安全の象徴といわれ

ており、ここから本殿までもパワーがあるといわれ
ています。他にも色々なパワースポットがあります。

場 所：〒151-8557

東京都渋谷区代々木神園町1-1

参拝時間：6:40～16:20

アクセス(鉄道)：JR山手線原宿駅下車徒歩1分

アクセス(車)：首都高速道路代々木ランプより1km

バリアフリー：障害者トイレあり

文化館（第1駐車場）の近くにあり
ます。

駐車場（身障用）：若干あり

問い合わせ先：明治神宮

TEL 03-3379-5511

FAX 03-3379-5519

明治神宮 パワースポット

検索



今年は、夏が長かったせいか、秋が短かっ
たように思います。けれども、寒暖の差が大
きく「今年の紅葉は最高！」という情報も各
地からありました。そして、冬の足音がヒタ
ヒタと迫ってきました（寒～い！）。

さて、石川直希さんの「モンゴルレポート」
では、AJUが活動を始めた30年前を彷彿さ
せ、改めて、日本の障害者運動の成果に気づ
く事ができ、またモンゴルの今後に期待が持
てるものでした。

これからも、このようなものを企画してい
ますので、乞うご期待！

(ナベ)

編集後記

情報募集中！

障害福祉制度への意見、町で見つけたアクセシブル
な穴場、あれ？ちょっとおかしいな？と思う車いす
トイレの造り、親切なお店、グルメなお店、みんな
に聞いて欲しい事件などなど、皆さんからの情報
をお待ちしています。

ぜひぜひ、編集部までご連絡下さい

編集部

TEL 052-841-9888

FAX 052-841-1015

E-mail f-joho@aju-cil.com

お待ちしております



隔月発行

年間購読料：1,500円

振込先（郵便局にて振込）

加入者名：福祉情報誌発行委員会

口座番号：00890-0-90573

お問い合わせ・購読中止のご連絡は、こちらまで

TEL 052-841-9888

FAX 052-841-1015

E-mail f-joho@aju-cil.com

医療相談室

長年、診療機関で障害を持つ仲間の医療ケアに携わってみえた「リハビリテーション医の万歳登茂子先生」のご協力で開催。

《相談日》1月22日、29日
2月5日、12日
いずれも土曜日、予約制、30分程度
時間は要相談

《対象》障害を持っている人

《費用》無料

《受付》自立生活情報センター
TEL 052-841-6677
FAX 052-841-6622
E-mail f-joho@aju-cil.com

《場所》名古屋市昭和区恵方町 2-15
(社福)AJU 自立の家 サマリアハウス内相談室



やさしい住まいの支援ネット

障害当事者、福祉、医療、建築関係者が有志で開設し、住宅の改造などの相談に対応。

《相談日》1月15日
2月5日、19日
いずれも土曜日、午後1時半から

《費用》無料

《受付》サマリアハウス 浅井
TEL 052-841-5554
FAX 052-841-2221
E-mail sumai-sien@freeml.com
URL http://sumai-sien.com/

《場所》名古屋市昭和区恵方町 2-15
(社福)AJU 自立の家 サマリアハウス内



訪問マッサージ・リハビリ

自宅療養・歩行困難の方が対象です。寝たきりゼロのためにご利用下さい。

健康保険が使用できます
(医師の同意が必要)



(株)東洋医療グループ

ひかり鍼灸院

緑区鳴海町字大清水 69-1029

☎ 0120-56-0348

http://www.hikarisinkyuin.com

お気軽にご相談下さい。担当 / 牧野

車いすに乗ったまま「行きたい!」をかなえる



介護タクシー とろろ

でんわ 090-9184-5515

名古屋市千種区新池町 2-22-8

tel/fax 052-782-3172